

生涯学習センターが橋渡し 町田市を舞台に、学生たちが活躍中！

大学等の高等教育機関が多く集まる町田市には、大学等で学んだ成果をもとに地域を盛り上げている学生たちがたくさんいます。生涯学習センターは学習活動を通じた地域課題の解決のため、学生団体と地域との橋渡しを行っています。ここでは、学生団体が行政や地域団体と連携・協働しながら活躍する様子をご紹介します！

学生メンバーに聞きました！

“まち”を企画・情報誌で盛り上げる学生団体

「さがまち学生 Club」の活動



生涯学習センターで、毎週、学生会議を行っています！

「さがまち学生 Club」は、町田・相模原地域の学生が、「学生の子カラで地域を盛り上げる」をコンセプトに、まちづくり活動を企画・実施する学生主導型プロジェクトです。地域情報誌の制作やPR活動、新規イベントの企画立案等…学生メンバーが町田・相模原地域を舞台に縦横無尽に活躍しています！



さがまち学生 Club
上村 まりさん
(相模女子大学 3年)

活動に参加したきっかけを教えてください。

大学に進学したら「何かしたい！」と感じていたのが、「やりたいことや好きなことが実現できる」という点に惹かれて1年生の時から参加しています。活動に参加してみたら、先輩方がはじめから「それいいね」と学年に関係なく意見を尊重し、認めてくれたのが嬉しかったです。それまで、人前が出るタイプではなかったのですが、自分自身が変わる転機になりました。

活動に参加して、成長したことや学んだことはありますか？

これまで、藤の台団地での団地活性化プロジェクトや町田市立小山中学校での特別授業など、子どもから高齢者まで幅広い年代の方々と関わり、活動を行ってきました。さまざまな価値観や考えに触れる中で視野が広がり、誰とでも壁を作らないコミュニケーションができるようになったと感じています。

今後の活動でどんなことに挑戦していきたいですか？

いただいたオファーに取り組むだけでなく、私たちが活動することで、学生や地域の方々などの意識や価値観が変わり、“まち”全体が変わるきっかけを作っていきたいと思っています。

「情報誌 Sagamachi」を発行しています！

さがまち学生 Club では、町田・相模原地域の魅力を大学生目線でお届けする地域情報誌「情報誌 Sagamachi」を発行しています。町田市各公共施設、大学などで配布しています。ぜひ、ご覧ください。



学生メンバーが紹介する！

町田市×さがまち学生 Club

2017 年度実施のプロジェクト！

生涯学習センターが橋渡し役となり、まちづくり活動に取り組む「さがまち学生 Club」と町田市各課がタッグを組み、コラボレーション企画が生まれました。その一部をご紹介します！

「町田市食育フェア」に参加しました！

～町田市保健所保健予防課とコラボレーション～

「食育」を題材にした子ども向けクイズとゲームを作り、ブースを出展しました。



増田 蒼生さん(左)
添田 保奈美さん(右)
(相模女子大学 2年)

大学の先生や町田市の管理栄養士の方々と話し合いながら、子どもや高齢者にもわかりやすく伝える工夫を行いました！
みなさんの笑顔が嬉しかったです。



イベント当日の様子

青少年施設ひなた村の PR 動画を作成！

～町田市青少年施設ひなた村とコラボレーション～

小学生にインタビューを行い、「子どもの居場所」をテーマに、PR動画を作成しました。



柴田 弓子さん(左)
阿部 麻優さん(右)
(青山学院大学 3年)

インタビューを通して、ひなた村は子どもたちにとって「大好きな場所」であることを実感。たくさんの方に魅力を届けたいです！



動画撮影の様子

生涯学習センターでは、市民のみなさんの学習活動を支援するため、講座・イベント等の実施や施設の貸し出し、生涯学習情報の収集・発信、学習相談など生涯学習に関するさまざまな事業を行っています。

また、近隣大学等の学生団体と、町内会・自治会、NPO 団体、行政機関など地域で活動する団体との連携の支援を行い、学生と地域の新たな交流が図られています。「地域で活躍する学生たちと一緒に活動したい！」「学生とともに“まちだ”を盛り上げたい！」という方は、生涯学習センターにぜひご相談ください。



生涯学習センターキャラクター
マナブとマニヤミン

問い合わせ

●生涯学習センター (☎ 728・0071) ●さがまち学生 Club について…さがまちコンソーシアム (☎ 703・8535)

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、123,500部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)